男女共同参画information

【問い合わせ・申し込み】
あいセンター
TEL・FAX　42-2030

若年層の性暴力被害が増えています！

進学、就職等に伴い若年層の生活環境が大きく変わるため、被害に遭うリスクが高まる時期です。

同意のない性的行為の強要は、いかなる理由・関係性であってもすべて性暴力です。これは被害者の尊厳を著しく踏みにじる行為であり、心身に長期にわたり重大な悪影響を及ぼします。

性暴力に関する情報をみんなで共有して、社会全体で性暴力をなくしていきましょう。

誰も傷つかない、未来へ。

#なくそう、性暴力

AV出演強要　JKビジネス　セクハラ
レイプドラッグ　SNSを利用した性被害

もうひとりで悩まないで。
安心して相談できる場所があります。

４月の予定
２日（水）　女性相談（要予約）
４日（金）　京都ひとり親家庭自立支援センター巡回相談
６日（日）　あいセンター無料開放日
１６日（水）　女性相談（要予約）
２０日（日）　あいセンター無料開放日
５月の予定
４日（日）　あいセンター無料開放日
７日（水）　女性相談（要予約）
９日（金）　京都ひとり親家庭自立支援センター巡回相談
１８日（日）　あいセンター無料開放日
２１日（水）　女性相談（要予約）

電　話　相　談

◆性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター　☎#8891

◆性犯罪被害相談電話（警察）　☎#8103

「AV出演強要」「JKビジネス」に関するトラブル
◆警察相談専用電話（警察）　☎#9110

職場におけるセクシュアルハラスメント
◆京都府労働局雇用環境・均等室　☎075-241-3212

ＳＮＳ相　談

◆性暴力に関するSNS相談
「Cure　time（キュアタイム）」
受付時間：１７時～２１時
SNS相談、メール相談

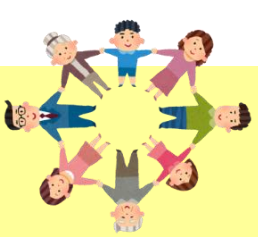
◆親子のための相談LINE
受付時間：１０時～２０時
子育てや親子関係で悩んだときの相談窓口

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆防災と男女共同参画◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

防災になぜ男女共同参画の視点が必要なのか、災害が起きてしまったときのためにふだんからできることは何か、防災について男女共同参画の視点から考えてみましょう。

男性も女性も地域防災に積極的に参加しよう

意思決定の場への女性の参画はまだまだ少ないのが現状です。防災・復興に係る政策や方針の決定、事業実施のリーダーなど、あらゆる場面で女性の参画が求められています。様々な視点から意見を出し合うことが今後の防災において重要となります。

ふだんから平等な関係が大切

ふだんの生活の中の社会への参画の偏りが、災害時には一層大きくなり、そのことが女性や男性の心身の負担を重くしてしまいます。家庭でも地域でも職場でも、性別による不平等があればそれをどう変えていくか、地域活動に取り組むうえでの継続した努力が必要です。